

Guide 3-28 電子ジャーナルについて

電子ジャーナル利用の概略について説明します。

▶ 利用について

- ・ 基本的には、北大で購入している電子ジャーナルにはアクセス制限があり、学内ネットワーク（HINES）に接続された端末から利用します。
- ・ 利用できるタイトルは「[北大蔵書目録](#)」から検索することができます。
- ・ リモートアクセスサービスにログインすることで、学外から利用することのできる電子ジャーナルもあります。
- ・ オープンアクセスや Free Access な電子ジャーナルは、学内・学外を問わずどこからでも利用できます。

▶ 利用上の注意点

電子ジャーナル利用の際は以下のことを遵守してください。過去に何度か大学全体でアクセスを止められたこともあるのでご注意ください。

- ・ 短時間に大量の論文をダウンロードしないでください。
- ・ 特にソフトウェアを使用した自動ダウンロードはおこなわないでください。
- ・ ダウンロードした論文を個人の学術研究および学習以外の目的で使用しないでください。
- ・ ダウンロードした論文を複製・配布しないでください。

▶ 北大附属図書館の電子ジャーナルページについて

北大蔵書目録以外にも、便利に使える「[電子ジャーナルページ](#)」を用意しています。

（「北大 HP トップ > 資料を探す > 電子ジャーナル」からアクセス）

- ・ タイトル・ISSN 等での検索、雑誌名・論文名・ページ等での検索、アルファベット順ジャーナルタイトル一覧、分野別の一覧、DOI・PMID での検索、提供元プラットフォームの一覧の 6 種類の検索・表示を行うことができるページです。
- ・ 北大蔵書目録内の電子ジャーナル・電子ブックの検索は、ここのデータを利用したものになっています。

電子ジャーナルサイトで見かけるいくつかの用語の説明をします。

1. Open Access

- ・ 通常、学術雑誌に掲載される論文は附属図書館等で購入しているもののみ閲覧できるが、誰もが無料で閲覧できる論文もある。そのような論文をオープンアクセス論文と呼ぶ。

2. DOI(Digital Object Identifier)

- ・ DOI は、コンテンツ等(Object)に付与される国際的な識別子(Identifier)です。特に学術雑誌論文にはたくさん付与されています。世界の主要な出版社はほぼ付与していると言えるでしょう。
- ・ DOI は、各機関(出版社等)固有のプレフィックスと、個々のコンテンツを特定するサフィックスとを「/」(スラッシュ記号)で繋いだ形になっています。DOIの前に、「<http://dx.doi.org/>」を付けることにより、URLとして機能します。

DOI の例	10.1002/asi.20663
アクセスする際の URL	http://dx.doi.org/ 10.1002/asi.20663

- ・ 「Resolve a DOI Name」 [<https://dx.doi.org/>]サイトから DOI を入力して該当論文等にアクセスすることもできます。

3. Article in Press ([Online First]や[Early View]と呼ばれることもある)

- ・ 電子ジャーナル上に掲載される、雑誌への掲載が決定されているが、冊子体発行前の論文のこと。
- ・ 出版社によって使用する名称が異なる。
- ・ 例えばエルゼビア社では[Article in Press]という名称を使用しており、さらにその中には以下の3種類がある。
 - Accepted Manuscript
 - ◇ 著者から受け取ったファイルをそのまま PDF 化し、簡単な表紙を付けたもの
 - Uncorrected Proof
 - ◇ 原稿の体裁は冊子体と同じものになっているが、著者校正が終わっていないもの
 - Corrected Proof
 - ◇ 著者校正も終わり、Volume/Issue/Pages が割り振られるのを待っているもの